

地域再生計画 中間評価

地方創生污水处理施設整備推進交付金

国富町「自然と共生する安全で快適な暮らしを実感するまちづくり」地域再生計画

平成31年3月

宮崎県 国富町

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	宮崎県	事業実施主体	国富町	地域再生計画名	国富町「自然と共生する安全で快適な暮らしを実感するまちづくり」 地域再生計画							
計画期間	平成29年度～平成31年度	評価責任者	国富町上下水道課長 大南 一男、国富町町民生活課長 渡辺 勝広									

	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価
			基準年度		年度	中間実績	基準年度			指標 総数	達成 数	
①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標 1	移住対策の推進	0世帯	H27	7世帯	H30	11世帯	10世帯	H31	○		中間目標値を達成することができた。
	指標 2	河川水質の保全	0.5mg/L	H27	0.5mg/L	H30	0.6mg/L	0.5mg/L	H31	×	2 1	僅かに目標値に届かなかったが、これまでは安定して目標値を達成していたので、目標達成に向けて再度努力していきたい。
②地域再生計画に記載した 数値目標以外の波及効果の 実現状況	指標 1											
	指標 2											
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度 (H30)	最終実績 見込み							
特別措置を適用して行 う事業	公共下水道事業（前処理施設）		1式	1式	1式	し尿・浄化槽汚泥を受入るため、前処理施設の建設工事を計画どおり実施している。						
	浄化槽（個人設置型）		30基	20基	30基	汚水処理人口普及率の向上及び本庄川の水環境向上に寄与した。						
その他の事業	稚魚の放流事業		河川維持と水資源を守るため、鮎・ウナギ・モクズガニなどの放流を実施			町内の3河川（本庄川・深年川・三名川）に、鮎・ウナギ・ヤマメ・モクズガニを放流し、魚類の繁殖保護に努めた。また、町内の小学4年生を対象に鮎の放流体験を行い、たいへん好評であった。						
	河川清掃活動事業		環境美化を図ることを目的とした河川清掃の実施			毎年、市民団体や行政機関等による河川清掃を行った。河川愛護月間に合わせ、今後も引き続き事業実施を行いたい。						
	ごみ減量化推進活動		ごみ減量化、リサイクル化を推進するため地域での見回り等を行い、家庭及び地域でのごみ分別の意識向上を図る			廃棄物減量等推進員が地区ごとのごみの分別などについて見回りを行い、環境日誌による報告に努めた。						
計画外で独自に実施し た事業												
④評価方法	生活排水対策協議会を開催し、その中で中間目標値の実現状況に関する評価・検討を行った。											
⑤中間評価の公表方法	国富町のHPにおいて公表											
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画において、公共下水道事業では地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用して、し尿、浄化槽汚泥を受け入れ処理するための前処理施設の建設を施工中である。浄化槽事業については、計画基数の整備を行い汚水処理人口普及率の目標を達成することができた。その他の事業についても、町民の水環境に対する意識の向上に寄与したと考えている。本計画を通じて、水質保全に努めることができ、快適な暮らしを確保することができた。											
⑦今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容						
	地域再生計画の見直し（有・無）											
	令和2年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 千円											
⑧今後の方針等に対する 対応	公共下水道事業は、前処理施設の建設工事を平成32年3月までに完成させ、平成32年4月からの供用開始を目指す。 浄化槽整備については、引き続き整備を行いさらなる汚水処理人口普及率の向上を目指し、その成果が快適な暮らしにつながるよう取り組みを継続したい。											